

チンゴ先生が「速く走る」をイチから指南

# 大人のグリップ ための 修練塾

1時間目

## なにも教えずタイムアタック!



■「さ〜て、なにから教  
えればいいのか？」と  
いうワケで、まずは「素  
の状態」でタイムアタック  
させてみた。そのタイム  
を基準として、チンゴ先  
生の指導でどこまで速く  
なるか……。生徒2人の  
学習能力はモチロン、チ  
ンゴ先生の指導力も試さ  
れちゃうのだ!



photo — 菊池健二  
report — 佐藤 圭

**デ**キの悪い生徒を抱えて大変だ  
った「ドリフト修練塾」も無  
事(?)に終わり、今号からは速く走  
るための「グリップ編」がスタート  
だ! 今回の生徒は編集部イチクた  
びれた雰囲気の新入・日暮と、ドリ  
フト塾を落第した坂東マサ。日暮は  
サーキット経験が2、3回という正  
真正銘のビギナーだし、マサに関し  
ては言わずもがな。またもや前途多  
難な予感がブンブンするぜ……。  
コースはおなじみとなったリンク

サーキット。クラッシュする危険性  
がかなり低いレイアウトだし、走行  
料金がとっても格安ときたもんだ。  
ビギナーを練習させるにはもってこ  
いのシチュエーションでしょ?  
さてさて、グリップ走行を教える  
といっても、「速く走るためのライ  
ン取り」なんてのはなし。なぜかっ  
て? 初めからそんなことを教えて  
も、コイツらが理解できるわけがな  
いから。ブレーキングとかステアリ

# グリップ走行に 磨きをかける新シリーズ まずは生徒2名の実力をチェック

### 新入生と落第生のマシンを診断!



くたびれた大学生  
えなり日暮

●大学が好きでたまらず、  
早2年も通っている勉強  
家。自覚しているかは知  
らないが、「えなり」っば  
いはルックスだけじゃ  
なく、むしろ話し方。



落ちぶれた実業家  
坂東マサ

●ドリフト塾では「アン  
ダーゾーン」なんて不名誉  
なあだ名をつけられた坂  
東マサ。マシンはアルテ  
ツァ頭のもので、走りは  
フツのS14後期です。



クルマは立派になったけど……  
足もブレーキも扱いにくいぞ!

パワーはないけど楽しさは抜群  
このコースにはベストサイズ!?

■日暮のビートは典型的ライトチューン。  
楽なかい足まわりにエキマニ&マ  
フラー。それにせかせ、ごく普通のラ  
ジアルタイヤ。動きとしては、いい意  
味でミッドシップらしくないんだ。足  
がしっかりと動いているので、荷重を  
乗せていけばフロントの入りはいいね。  
進入でアンダー、立ち上がりでオーバ  
ーって感じもなく、ミッドシップでホ  
ールベースが短いわりに走りやすい。  
タイヤのグリップは決して高くはない  
けど、今の足まわりに合っているの  
かも。直線は遅いけど楽しいね!



●エンジンこそ手つかずだが、吸排気系や車  
高調整などこそこいじってあるビート。ハー  
ドトップとカーボンボンネットも装着済み!



●排気はキレイだけど、エンジンはノーマル  
なので意外に遅い。ブーストすら上げてない  
シルビアなんて、今じゃ逆に珍しいかも!

■しかしマサが買ってくるクルマは、  
毎回どこかがダメダメだな〜。一番の  
問題はブレーキ。ちょっと強めに踏ん  
だだけでABSが効いてしまい、まっ  
たくコントロールできないんだ。リン  
クサーキットはブレーキの負担が大き  
いから、このままじゃイカンな。もう  
少し初期タッチの弱いパッドに替える  
なり、ABSを外すなりしないとヤバ  
いかも。そして足まわりはやけに堅く  
て、ショックの沈み込みも足りなさ  
すぎ。ABSがすぐ効いてしまったのは、  
コッチにも原因があるかも!?

ングワークとか1回の練習につき1つか2つの課題を出し、それを完璧にクリアできるように教える方をしようと思ってる。

地味に思えるかもしれないけど、ドライビングってのは正確でスムーズな基本操作の積み重ねだからね。「こんな操作をする」とクルマはこう動く」という理屈を、体と頭で理解してほしいんだよ。

記念すべき1回目は、マサ&日暮の実力チェック。生徒の現状がわからないと、なから教えればいいのかが決められないからね。ちよつと無謀とは思いつつ、ヒントすら与えずにタイムアタックさせてみたぞ。

そして午後からはオイラが助手席に乗って、欠点や悪いクセを指摘する。そして再びタイムアタックさせ、どれだけタイムが伸びたかを見たんだ。助手席に乗るのはすごく怖いんだけどね。とくに、ドリフト修整で嫌というほど実力を見せつけてくれたマサの助手席は……

しかし、勇気を振り絞って助手席に乗ったおかげで、それぞれのクセがよくわかった。そしてオイラが気づいたことを指摘しただけで、順調に1タイムアップしてくれたので正直ホッとしたな。

2人の腕もクルマの状態も把握できたので、今回は「タイヤの使い方」を教える予定。クルマってのは、タイヤの接地面のみで加速減速したり曲がったりしている乗り物だから「タイヤがどういう状態だと走りやすいのか」を知っていないと、速く走るとなると夢のまた夢だぞ。次回からは厳しくいこうぜ！



**低料金なので  
ビギナーにもオススメ!**



■東北自動車道・福島飯坂ICから約10分のミニサーキット。とにかく驚きなのが走行料金で、日曜日の丸1日でなんと8000円。保険料/ピット使用料/タイム計測料を含めても1万円でお釣りがきちゃうのだ! 土曜日や平日は走行料金がさらに割り引きされるぞ。

**リンクサーキット**

福島県福島市大笹生字台山2-2

☎024-559-4460

http://www.8.ocn.ne.jp/Tink



**操作が荒く相変わらずの  
アンダーステア**

■サーキットが職場みたいなのはマサだけだ。ウチは日暮よりも低レベルだな〜。相変わらずアンダーもバリバリ出すし、すべての操作が荒いんだよ。ドリフトなら荒い運転でもなんとかなるケースもあるけど、グリップでは厳禁ですから! それとプレッシャーのメリハリにも欠けているぞ。一キングのメリハリにも欠けているぞ。ダラダラとブレーキングして、情性でコーナーに入っているんだよ。とくにリンクサーキットはストップ&ゴーが多いコースだから、きっちり止めてすぐに立ち上がる。コイツを心がけておこうに!!

**自分とクルマの限界をよくわかっている**

■28アルファの耐久で、タイヤと一緒にコースアウトした男。「ツイてないヤツ」くらいにしか思ってたが、走らせてみるとっげ〜まともでビックリ! 速い遅いじゃなく、自分とクルマの限界を予想して、その手前で上手にまとめているんだ。頭でわかって走っているから、アンダーやオーバーといった初心者にありがちなミスも犯さなない。あとはスピードが上がっても同じ運転ができるかどうかだけだ。この様子なら上達も早いだろうな。初めての優等生かも?



**同乗&逆同乗も敢行!**

●チンコ先生が助手席から生徒のクセをチェックし、入れ替わって生徒に模範となるドライビングを披露。最近のドライビングスクールでは定番となつてくるメニューだぜ。チンコ先生は「すっば〜怖かった!!」らしい。

●チンコ先生	ビート: 1'08"93	シルビア: 1'00"83
●坂東マサ	指導前: 1'03"33	指導後: 1'03"17
●えなり日暮	指導前: 1'13"45	指導後: 1'11"45



**チンコ先生が一刀両断  
「お前らはコロがダメ!」**

●ビギナーなので仕方ないけど、コーナーリングスピードももっと上げたい。ま、コレは慣れの問題だから、すぐに解決する?



●ステアリングワークが荒く、スバッと切っただけ。それじゃ挙動が乱れるし、タイヤも無駄に減っちゃう。もっとスムーズに切らなきゃ!

